

令和6年度かすみがうら子ども大学

第1回授業(令和6年6月30日)『空と雲の楽しみ方』

講師:佐々木 恭子 氏(気象予報士・防災士)

【質問1】 霞ヶ浦南小学校6年生

〔佐々木先生は)テレビには出たことはありますか?また、何回、どの番組ででていましたか?

【回答1】

出演したことはあります。

・NHK「まなぼうBOSAI」(雷の回、竜巻の回、猛暑の回)

・Eテレ「沼にハマってきいてみた」

・テレビ東京「秒でNEWS180(ワンエイティ)」

などです。終わってしまった番組もありますので、今は見られないものもあります。

こちらにまとめてありますので、ぜひご覧ください。

<http://www.ten-corocoro.com/profile>

【質問2】 霞ヶ浦南小学校4年生

雲は何種類ありますか?

【回答2】

雲は大きく分けると、授業で紹介した10種類です。

雲が現れる空の高さや雲の姿かたちなどで分けられていて、十種雲形(じっしゅうんけい)といえます。さらにこの10種類を、雲の並び方や見え方、どのように発生したか、などで細かく分けると、なんと400種類以上あります。皆さんに配布した本にもくわしく書かれていますので、ぜひ読んでみてください。

【質問3】 千代田義務教育学校5年生

パーセル君の本当の名前は何ですか?

【回答3】

本当の名前はエア・パーセル(Air Parcel)です。意味は、「空気のかたまり」です。

【質問4】 千代田義務教育学校5年生

竜巻と台風ではどちらの方が被害が多いですか?

【回答4】

被害の多さや大きさを何でみるのかにもよりますが、竜巻の大きさは数百m～数kmくらいの規模です。被害は竜巻の移動にそって数kmほどの線状に分布し、建物が壊れたり、植木が飛んだりなどの大きな被害があります。一方、台風のほうは数百kmもの大きさがあり、大雨による洪水や土砂災害、暴風により建物が倒れるなどの被害が、とある地方に広範囲にわたってもたらされることもあります。

【質問5】 下稲吉小学校4年生

なぜ竜巻は台風から少し離れたところにできやすいんですか?

【回答5】

竜巻が発生しやすい積乱雲が、台風から少し離れた北東側にできやすいためです。